

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

フロントブレーキにおいて、マスターシリンダーの設計が不適切なため、シリンダー内のピストンの強度が不足しているものがある。そのため、ブレーキ作動時のブレーキ液圧により、当該ピストンに亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展してピストンが破損し、最悪の場合、フロントブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容： 全車両、マスターシリンダーのピストンを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別： 改善済車にはフロントブレーキのリザーバータンク左側面に白色のチェックマークを付ける。